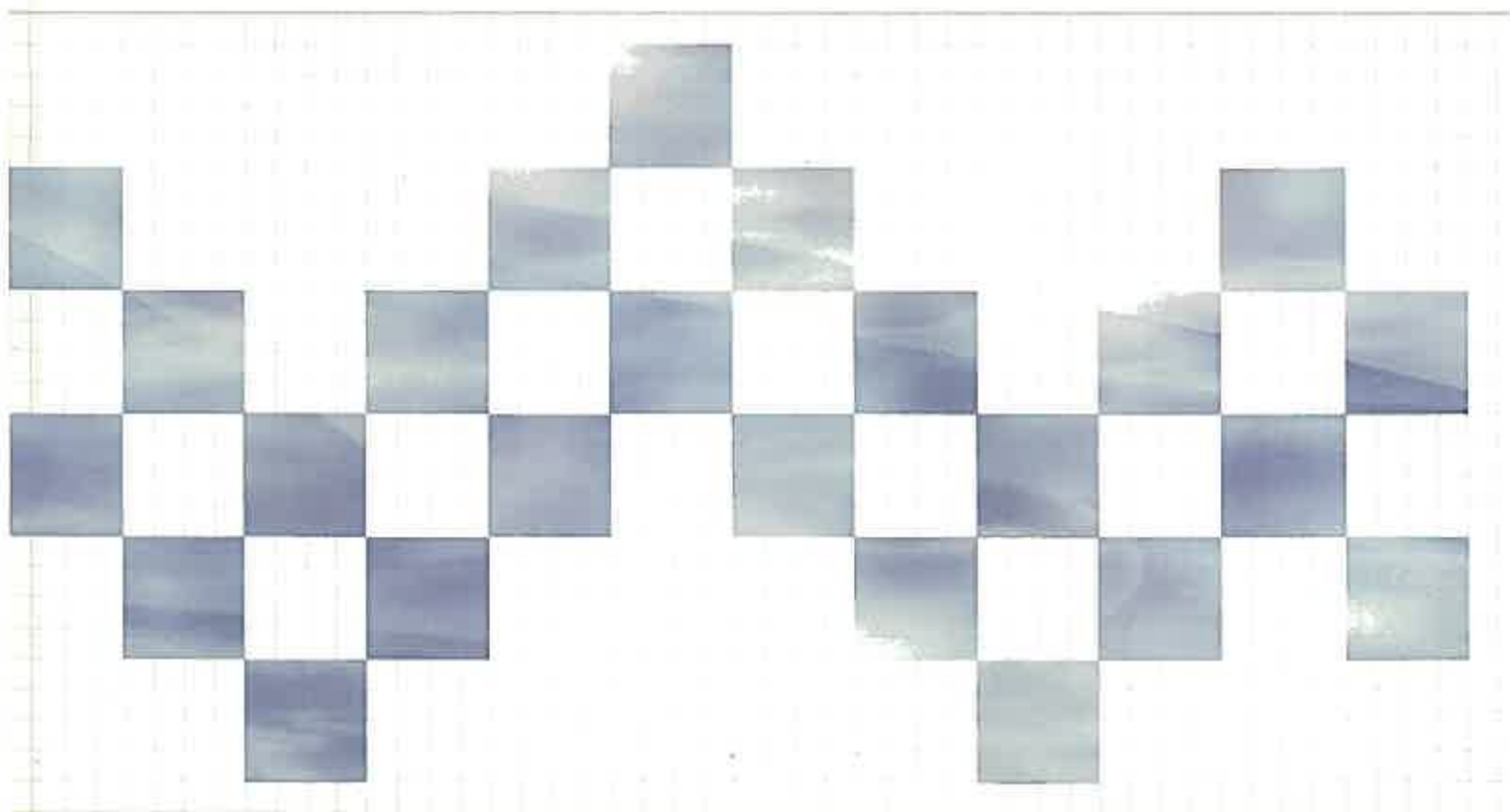




平成27年度 収支予算と事業計画の説明資料

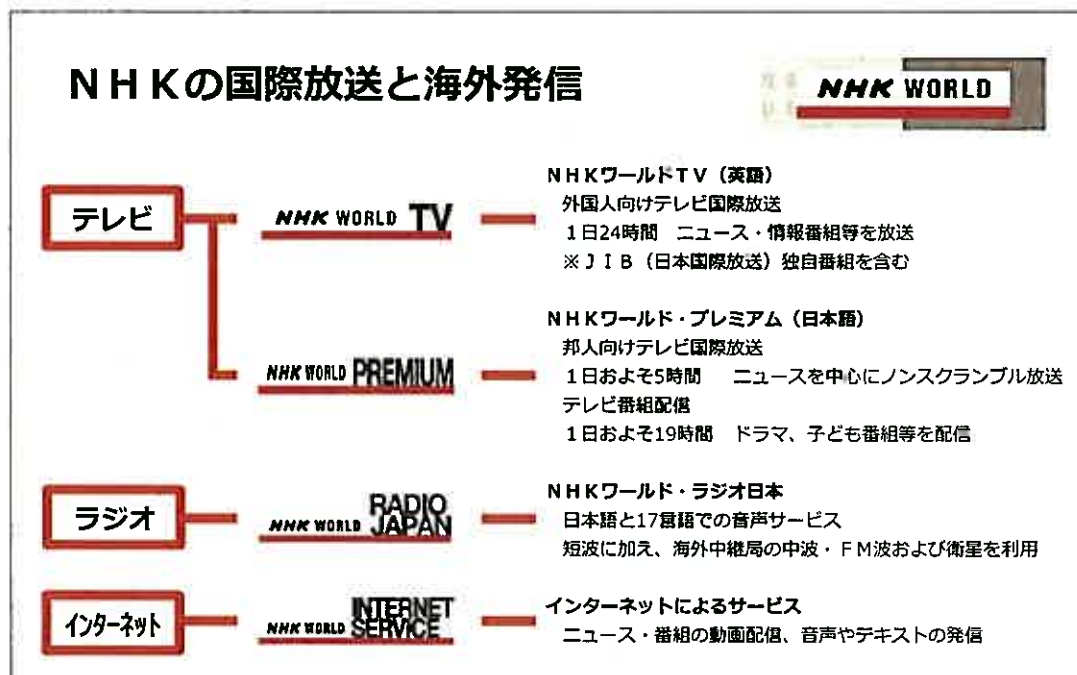
＜国際放送関係部分抜粋＞



日本放送協会

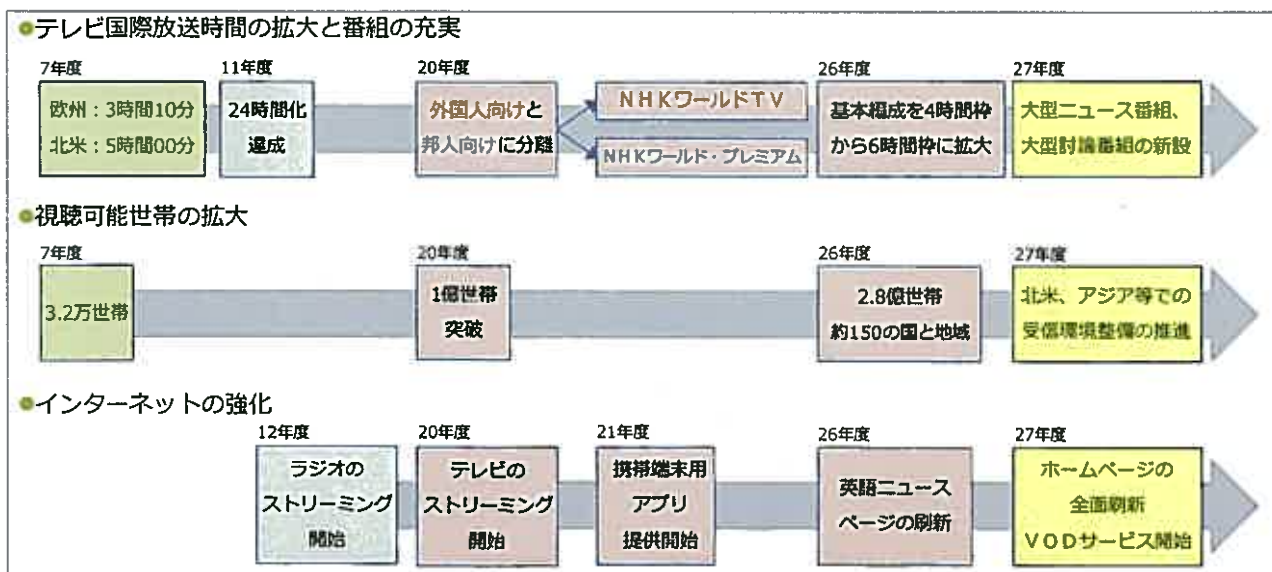
2 国際放送費

人や情報の国境を越えた交流が加速し、国際化が飛躍的に進む中、国際社会の日本への理解を促進するために、「信頼される公共放送」として正確な情報や多彩な番組を積極的に発信することが一層重要になっています。27年度のNHK国際放送「NHKワールド」は、国際発信強化を目指しニュース・番組の充実、プロモーションの推進、インターネットサービスの充実等に取り組みます。



国際発信力の強化

NHKは平成7年度よりテレビ国際放送を開始し、放送時間、視聴可能世帯を順次拡大し、インターネットによる配信も行なうなど、国際発信力の強化に努めてきました。内容も充実させ、ニュースだけではなく、さまざまなジャンルの番組を英語で制作し、世界への発信力を一層強化します。



NHKワールドTV（英語・外国人向け放送）

北米とアジアを重点地域と位置づけ、「見たくなる国際放送」を目指して、視聴意向等を把握して、ニュース・番組や編成を充実・強化

● 大型ニュース番組「NEWSROOM TOKYO」の新設

- ・ 日本時間の平日夜間に、日本とアジアでいま何が起きているのか、わかりやすく深く伝える45分間のニュース番組を新設
- ・ 1日の動きをせき止め、現場からの中継やリポートを専門家や取材記者の解説を交えてニュースの核心に迫る
- ・ さまざまな分野で活躍するキーパーソンへのインタビューや多彩な特集企画で日本の視点からアジアや世界の「いま」を見つめる



● 日本とアジアを中心にした取材制作体制の強化

- ・ バンコクなどアジア各地でNHKワールドTVの取材制作体制を強化

● 大型討論番組「GLOBAL AGENDA」の新設

- ・ 世界のオピニオンリーダーたちによる国際討論番組を新設
- ・ 日本と世界が直面する課題の解決に向けた提言
- ・ グローバルなメディアとしての存在感を示し、NHKワールドTVの認知度向上

● 地域の視聴傾向に合わせ、ターゲットを明確にした番組編成

- ・ 平日は、北米、アジア、欧州の好適視聴時間帯に、日本の産業経済の動向や世界に貢献する最先端の科学技術、観光、食、文化等の情報番組を効果的に編成
- ・ 週末は、世界に通用するコンテンツの開発を目指し、アニメやエンターテインメントなど多彩で豊かな番組を編成

<ターゲットを明確にした番組編成>

北米を意識した重点ジャンル

大型ニュース・国際討論・
ビジネス・科学技術・ドキュメンタリー 等



「Asia Insight」

アジアを意識した重点ジャンル

大型ニュース・国際討論・
旅・食・トレンド 等



「Journeys in Japan」

欧州を意識した重点ジャンル

スポーツ・文化・伝統・
アニメ・エンターテインメント 等



「KABUKI KOOL」

- 国内で放送する番組の英語化を進め、日本の魅力や姿を積極的に発信

● 受信環境整備およびプロモーション活動の推進

- ・ 北米、アジア等の重点地域で、より視聴しやすい配信手段を確保
- ・ 欧米やアジアの重要都市を選んで、大規模なイベントへの参加やキャンペーンを実施し、認知度を向上
- ・ ケーブルテレビ局等への配信や、インターネットの活用等により、国内においてNHKワールドTVを提供

<NHKワールドTV 受信環境整備の推進について>



認知度向上のため世界各地のイベントに参加



ジャパン・エキスポ (パリ)



アニメ・エキスポ (ロサンゼルス)

NHKワールド・プレミアム (日本語・在外邦人向け放送)

- 最新のニュース・情報番組
- 海外で暮らす日本人や旅行者のライフラインとしての迅速かつ的確な情報提供

ラジオ国際放送

NHKワールド・ラジオ日本（多言語・外国人向けサービス）

- **地域の特性に応じた多様な放送サービスの推進**
 - ・日本の最新情報や話題を17の言語を通じて、現地の言葉でわかりやすく提供
 - ・短波だけでなく中波・FMや衛星ラジオでの再送信、インターネットの活用等によりリスナーを拡大
- **ニュース・番組の充実**
 - ・災害など、緊急時には機動的な編成に努め、最新のニュースを迅速・的確に発信
 - ・日本の魅力や文化情報を伝える企画など、番組内容の充実
- **国際放送開始80年の取り組み**
 - ・国際放送開始80年となる27年6月を中心に、存在感を高める特集企画
 - ・日本美術の名品の数々を、作者の思いや時代背景とともに紹介する新企画を展開

NHKワールド・ラジオ日本（日本語・在外邦人向けサービス）

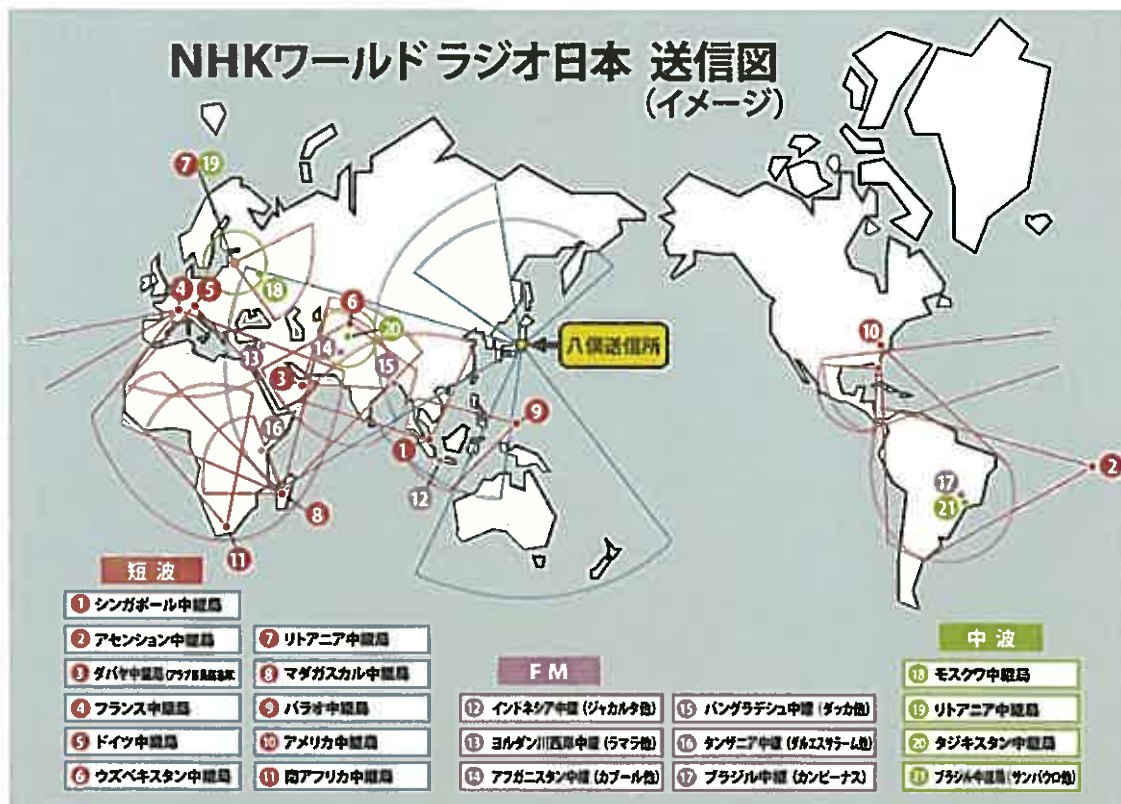
- **最新のニュース・多彩な番組の提供**
 - ・国内の主要ニュース、時事番組、スポーツ、音楽、ラジオドラマ等の番組を国内と同時に放送

1日の放送時間

合 計	58時間40分
日本語 17 言語	24時間00分 34時間40分

使用言語 18言語

日本語	英語	アラビア語	ベンガル語	ビルマ語
中国語	フランス語	ヒンディー語	インドネシア語	
ハングル	ペルシャ語	ポルトガル語	ロシア語	スペイン語
スワヒリ語	タイ語	ウルドゥー語	ベトナム語	



(26年12月現在)

インターネット

NHKワールド・オンライン

● ホームページ全面刷新とオンデマンドサービス開始

- ・インターネットの発信力をより強化するために、「NHKワールド」ホームページを全面的に刷新
- ・ライブストリーミングによるニュース・番組の提供に加え、番組の「見逃しサービス」を中心とするビデオオンデマンド（VOD）サービスを開始
- ・コンテンツの配置をよりわかりやすく整理し、利便性を向上
- ・スマートフォン、タブレット端末からの閲覧やSNSへの情報発信に適した機能の導入

● ワールドTV視聴アプリの機能拡充

- ・放送のライブ配信に加えて、ニュース記事やVOD動画の閲覧を可能にするなど機能を拡充



スマートフォン／タブレット端末向けアプリ
※写真はタブレット端末画面のイメージ

● 国際放送開始80年 特設ウェブサイト制作

- ・放送開始80年関連番組の放送に合わせ、番組紹介や投稿募集を行う特設ウェブサイトを制作

(億円)

区 分	26年度 予 算	27年度 予 算	増減額	率・%	備 考
国 際 放 送 費	171.5	225.9	54.3	31.7	
テレビジョン国際放送	135.3	188.1	52.8	39.0	
番組制作費	73.0	106.8	33.7	46.3	大型ニュース番組・大型討論番組の新設、番組の充実等
受信環境整備等	62.2	81.2	19.0	30.6	受信環境整備の推進、VODサービスの開始などインターネット発信の強化等
ラジオ国際放送	36.2	37.8	1.5	4.3	受信環境整備の推進等

人件費、減価償却費を含めた27年度の国際放送に係る経費は279.3億円（テレビジョン213.5億円、ラジオ65.8億円）です。
なお、国からの国際放送関係交付金は35.4億円（テレビジョン25.8億円、ラジオ9.6億円）です。